

合格者の多くが
TAC受講生であることから、
合格に必要な知識は
修得できると判断
一川 勝佳使さん

最短距離で合格までの
道のりを示してくれる
予備校はどこか
という視点で選びました
久保 道郎さん

合格者数が多く、
特に同じ教室に同じ志を持つ
受講生がたくさんいる環境が
良いと思ったから。
清野 将士さん

合格者の大半が
TACの受講生
だったから決めました
樋口 麻央さん

不動産鑑定士試験において
合格実績が高く有名であったため
山田 佳人さん
母数の多さと
合格者の多さ
で決めました
野堀 恭兵さん

合格占有率を
見て即決
藤田 拓斗さん

TAC受講生の中で
成績が上位になればおのずと
合格レベルに
達することができると
思ったから
滝浪 大永さん

合格者数がずば抜けていたため、
TACでの成績が受験生全体の
レベル感として意識しやすい
と考えたからです
池田 陽朝さん

だから
TACは
合格に近い！

新試験制度に移行した2011年から9年間(2011年~2019年度)累計の
合格者950名中、TAC不動産鑑定士講座講座生^{※1}合計は708名、
9年間累計の合格者占有率^{※2}は74.5%でした(2019年11月27日現在)。

2011-2019
9年間累計の
不動産鑑定士論文式試験
TAC講座生^{※1}合格者占有率^{※2}

74.5%

圧倒的な 合格実績。

※1 講座生とは各目標年度の試験に
合格するために必要と考えられる
講義・答案練習・公開模試・法
改正等をパッケージ化したカリキュ
ラムの受講者です。講座生はその
ボリュームから他校の講座生と
掛け持ちすることは困難です。
※2 合格者占有率は「TAC講座生
※1合格者数」を「不動産鑑定
士論文式試験合格者数」で除し
て算出し、小数点第2位を四捨
五入しています。

2019
不動産鑑定士論文式試験
TAC講座生^{※1}合格者数
85名
2018
82名
117名
121名

2017
76名
106名
2016
76名
103名
2015
76名
100名
2014
67名
84名
2013
73名
98名
2012
82名
104名
2011
91名
117名

1つの科目に対して、
複数の講師の方がいるという
講師陣の厚みが魅力でした。

基礎を徹底する講師、体系的な理解を促す講師等、教え方にそれぞれ特徴があり、自分
にあった教え方を選択できることで効率的に学習することができました。 塚本 太一さん

鑑定理論の先生は
教え方が神レベルです。

受講生の目線に合わせて講義をしてくださるの
で質問もしやすかったです。とても親身に対応し
てくださり先生方には感謝しかありません。正に
TAC最強講師陣です。 五明 未来さん

TACの圧倒的合格率占有率を目にした時、

TAC以外の選択肢が
頭の中から消えました。

小澤 堅成さん

鑑定理論 論文特効ゼミのテキスト

は秀逸です。これ一冊繰り返し読めば、

論文対策は十分だと思います。また、

経済学は先生のレジュメを理解

できれば経済の7割は終わったこと

になると思います。

勉強する道具、
環境はTACで整っている

と思うので、あとは本人の心構え次第で十分に合格できる試験だと
実際に受験してみても思いました。短期集中あるいはコツコツとそれぞ
れにあった勉強スタイルで、教材、講師の方などをめいっぱい活用して
合格目指して頑張ってください。 鶴 祐輔さん

TACの教材はどの科目も
洗練されていて、
これを極めれば合格できる！

と思えたのが良かったです。特に基本テキストは愛用して
いました。また答練の質がとても高く、毎回自分の抜けて
いるところが見つかってよかったです。 栗原 歩夢さん

疑問点を家に
持ち帰ること
もありません
でした。

新橋 信仁さん

不動産鑑定士試験は難易度の高い試験ですが、努力すれば必ず合格できます。高い目標と
最後まで諦めないという強い気持ちをしっかり持って、TACを信じてがんばってください。

TACの講義を受講することは
合格への最短ルートです。

山崎 貴史さん

学問としてというよりも、
合格の近道を示してくれます。

これはどの先生も同じで、質問にいくと「どうすれば点がと
れるようになるか」という視点から教えてくれました。また
厳しい言葉をもたらすこともあり、緊張感もって勉強できま
した。特にアクセスにおいて、点数別に傾向と対策を教えて
くれる先生もいました。本試験も相対評価なので自分の立
ち位置を知ることができて非常に助かりました。信じるこ
とができる先生方だったので、言われたことをやったら点が
とれるようになりました。 野堀 恭兵さん

テキストは記述量が
充実しており、
「これさえやって
いれば大丈夫」という
安心感がありました。

また、答練の回数が多いので、答練の復習をす
るだけで出題範囲の大半をカバーすることがで
きました。闇雲に過去問題を解いていくよりも効
率的に学習が進められました。 樋口 麻央さん

他の受験生が解ける問題を解けることが資格試験合格の王道との考えから、

合格占有率が高いTACを選択しない
こと自体リスクが高い

答練は問題も
解説も完璧に
作り込まれて
いました。

何度も同じ問題が出るようなことはな
く、解説はポイントが何なのかひと目で
分かるものでした。毎週答練のある直前
期からは、答練のみをひたすら何度も繰
り返し解いていました。基本テキストとは
違い、薄く持ち運びが楽なので、電車の中
等の移動時間ではいつも答練を広げて見
ていました。 田中 優斗さん

TACを受講して一番良かったと思うこと
は、どの教科も講師の先生方が何人もい
らっしゃるということです。何人もの講師
の中から、自分にあった講師を選んで質
問できるという点は他の予備校にはない
TACの長所だと思います。

鑑定理論は基本テキスト以上の教材はあり
ません。入門から合格まですべてこの
一冊でまかなうことができます。答練は貴
重なアウトプットの場であり、自分の実力
を測り、現状の理解を明確にできる他、
本試験を想定した時間配分感覚を磨く
という意味でも有意義だったと思います。

長宗 翔一さん

教え方、人柄
ともに非常に
素晴らかった

です、そのため、講師陣を信じて言うとおりに勉強
すれば、合格レベルに達することができると思
います。また、みなさんととても質問易く、分かる
まで教えてもらえる点も非常に良かったです。
TACの答練とはほぼ同じ問題が本試験で出題さ
れること等から、試験委員はTACの答練を参
考に問題を作成しているといわれています。な
ので、TACの答練（応用、直前答練、全国模
試等）、教材さえ完璧にやっておけば、十分合格
レベルに達することができると思います。そのた
め、何を勉強すれば良いかが、明確でした。その
点が非常に良かったです。

水野 良太さん

勉強中は友達付き合いを断つ
たり、睡眠と闘ったりと様々
な誘惑に勝たなければならず
勉強以外にも色々苦勞する
ことがありました。しかし、
TACを信じ切って勉強した
結果1年半で人生を変える
チャンスを手に入れることが
できたので、TACを信頼し
て頑張ればきっと結果はつい
てくると思います。

山本 祐郎さん

TACの最大の魅力は
講師の先生方に尽きる

と思いますが、
特に思い出深い先生を挙げさせていただきますと、民法の先生で
す。先生の授業は本当に面白く、日曜はお話を聴けるのが楽しみで
した。答えが分かる人は挙手させられ、たまに当てられますので毎
回真剣勝負のつもりで聴いていました。 飛永 光信さん

どの科目の講師も大変熱
心でメリハリのある講義を
されていたので1時間自
習したことが数分の講義
で氷解することも多々あ
り、講義の重要性を痛感
しました。また講義の合
い間のちよつとした雑談の
中にも受験生が陥り易い
誤解とか実務の話や実務
上の問題点などテキスト
を読むだけでは得られな
い貴重な話も聴けて大変
役に立ちました。そして
質問が少しずれていよう
と真摯に答えてくださり
感謝しています。

軍司 康晴さん

答練については、基本問題から、本番向けの難問・奇問まで用意
されており、それを段階的に出題しており、答練だけでもステップ
アップが図れるようになっていました。テキストについても特に教
養科目のように範囲が広くどこから手を付けてよいかわからないよ
うなものを最低限にまとめてあり使い易かったです。受験生時は
不安もありましたが、今は
「これ以上もこれ以下もないもの」
それがTACのテキスト
であったと思います。

北村 亮二さん

合格者の多くがTACを利用していることから、TAC
で勉強すれば間違いないという安心感を得るために
TACを選びました。また

1年で短答と論文の
一発合格が可能な
カリキュラム

だったので、TACを選びました。

高橋 洋介さん

講師の解説は

「いかに点数を取るか」という点に特化

しており、非常に実践的なものでした。また、講師作成のレジュメを読むことを通じて不動産鑑定士試験で高い評価を
得ることができる答案のイメージをつかむことができました。

上杉 良羽さん

講師陣は人柄や知識等、全てよかったです。講師の方に質
問して適切な解答が得られなかったことがなかったです。そ
れほどまでにプロフェッショナルが揃っており、確かな実力に
裏付けされた講義だと思うととても集中できました。
また、鑑定理論の基本テキストの質が本当に高いと感じてい
ます。あれさえ完全に暗記すればトップがとれますので、**原
点にして頂点**です。また、答練の差別化が魅力的でした。応
用、上級、直前とそれぞれコンセプトがあって、毎回わくわく
しながら解くことができました。

カリキュラムは
何の非の打ちどころもない

と思います。適切な時期に適切な量の適切な講義等があ
り、それをそのペースで消化するだけでよいと思います。

猶原 広大さん

合格者のほとんどがTAC受講生ですから、

TACの公開模試は実質的に
本試験と変わりません。

その年鑑定士試験に合格しようと思っている人は、必ずと言っていい程この全国公開模試
を受講しているはずですから、受験生における自分の位置を把握するためには必須の答練
となります。

谷崎 将さん

答練の内容が他校のと比べて本試験向きで実際に今年度も多くの初
中問題が出題され驚きました。また基本テキストは初学者でも入りやす
いようにできており、そのうえ実戦的でした。特に

教養科目の基本テキストは
それだけ勉強すれば合格レベルに
達するのではないかと

田中 裕一朗さん

授業前に毎回ミニテスト
があるので、それがと
ても重要で、記憶の精度
を上げる、勉強のリズムを
つくるのに大変役に立ち
ました。また一巡したこ
ろに応用答練、直前答練
とアウトプットの練習が
多くあり、復習の繰り返し
が習慣になつてきます。
直前期には、総まとめテキ
ストがほどよい量でまと
まっていてこれを何度も繰
り返しすることにより力
がついてくるのを感じること
ができました。

鳴原 光英さん

理解が
深まる程に
驚嘆しました。

特に直前答練は受験生の直前期の悩みに全て成
果物で答えてくれ、答練に救われる思いでした。

南川 しのぶさん

TACを選んだ主な理由は圧倒的な合格率数ですが、
孤独でかつ長期間にわたる受験勉強において講義における
講師陣の熱い思いが伝わり
「やる気」と「安心感」が得られた

ことや、受験生の熱気があふれる自習室で集中して勉強ができたこと
もTACの選択理由の大きなものだと思います。

松永 佳範さん